



夜空に映し出されたきれいな月を眺めていますと、夏が終わった事をしみじみ感じます。

先月は、連日プール遊びにはしゃぐ子ども達の歓声で大賑わい。時間になると、ボールすくいや水風船、水の中の宝探しなど、みんな無我夢中で遊んでいました。初めは、水がかかるとを怖がる姿が多く見られましたが、水に慣れてきて、「きもちい〜」と水の心地よさを味わう余裕が出てきました！着替えもほとんど自分でできるようになり、「すごいね！」、「自分でできたの?!」と褒めると嬉しそうな表情の子ども達。夏の間自信がついたようです。

オータムフェスティバルまであと少し！心も体もより大きく成長していけるよう、楽しく、元気に取り組んでいきたいと思います。

朝晩は涼しくなってきましたが、残暑の厳しい日が続きます。たまった夏の疲れが出やすい時期なので、お子さんはもちろん、保護者のみなさんもお体に気をつけてください。



「おしっこ！」

パンツを履いて過ごせる子が増えてきました。自分で「おしっこ」と尿意を伝え、トイレで排泄できる姿が多くなりました。また、排泄をすると、スリッパを揃える姿も少しずつ見られるようになりました。パンツを履き、自身がついたのか、ちょっぴりお兄ちゃん・お姉ちゃん気分のりす組さんです。まだオムツの子もたくさんいますが、トイレに誘うと、自分で脱いで便器に向かい、「でたよ〜」と報告してくれる姿もあります。トイレで排泄できた時は一緒に喜び、自信に繋げていきたいと思います。



“じぶんで”

プールの着替えだけではなく、お帳面を鞆にしまったり、シーツをコットに付けたり、自分でできる事が増えてきました。スムーズにできなくて怒っている様子もありますが、保育士がさりげなく手伝ったり、コツを伝えたりする事で、諦めずに挑戦しています。コツを掴んで、できるようになると、「できるよ」と自慢気な姿に日々成長を感じます。お家でも「じぶんで」と挑戦している時は、優しく見守ってあげてください。

おねがい

- ・なるべく動きやすい服で登園していただきますようお願いします。
- ・靴のサイズが足に合っているかどうか確認をお願いします。

